

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
130123	XYX1130123			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		1	後期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
英語 2C (Grammar2) P	福田 一雄			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	基礎	必修	1年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	基礎	必修	1年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

本授業は、英語を理解するための基礎となる英文法の基本を身につけることを目的とする。文法がわかれば、漠然としていた英文の意味がはつきりと理解できるようになる。また英文法の知識は、日本語をより深く理解したり、英語以外の外国語の勉強を始める場合にも役に立つ。中・高で学んできた英文法の知識を、さらに発展させて確かなものにしよう。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】ガイダンス。Unit 13 言葉を修飾する：形容詞と副詞
【前・後】予習に 1 時間。授業後その箇所の理解に努める。

第 2 回

【授】Unit 14 形容詞のような形容詞句、副詞のような副詞句
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 3 回

【授】Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 4 回

【授】Unit 15 動詞は to や ing で変身：動名詞と不定詞
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 5 回

【授】Unit 16 前置詞は英語の『て、に、を、は』 (1) 場所と動き
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 6 回

【授】Unit 17 前置詞で時間を詳しく (2) 時間
【前・後】事予習・復習に 1 時間。前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 7 回

【授】Unit 18 Better? Best? それとも同じ? : 比較
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 8 回

【授】中間試験
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

第 9 回

【授】Unit 19 立場が変わる受動態と能動態
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 10 回

【授】Unit 20 ロジックの要：接続詞
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 11 回

【授】Unit 21 節と節をつなぐ関係代名詞
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 12 回

【授】Unit 22 場所・時・理由・方法の詳しい説明：関係副詞
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 13 回

【授】Unit 23 他人の話をどう伝える？：話法
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 14 回

【授】Unit 24 ありえない話は仮定法で
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 15 回

【授】Unit 24 ありえない話は仮定法で
【前・後】予習・復習に 1 時間。事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。

第 16 回

【授】期末試験
【前・後】復習に 1 時間。事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							50
小テスト・授業内レポート							50
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

全体の評価は、定期試験 50 % (中間試験 25 % + 期末試験 25%) + 小テスト 50% = 100% となります。定期試験に関する講評をする。小テストを採点して返却し、説明を加える。

教科書参考書

本多吉彦／土屋武久 著 College Grammar Pathfinder 基本文法から始める大学英語 (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。月 1 回の割合で小テストを計 4 回実施します。必ず受けるようにして下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。

学習到達目標

中学、高校まで学んだ英文法を再学習することにより、英文法の基礎的知識の習得を目指します。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習